

第2次総合計画後期基本計画(総論等)見直し概要について

○見直しの主な内容

第2次総合計画後期基本計画において、本市が直面する人口減少の克服に向けて、重点的・優先的に取り組む必要があることから、総合計画と総合戦略の一体化を図り、総合戦略を後期基本計画の重点プロジェクトとして総合的かつ効率的に推進します。

また、東日本大震災と東京電力福島第1原子力発電所事故から今なお続く風評被害など、継続した対策を進めるために復興・創生計画の取組みを後期基本計画に盛り込みます。

(1) P1 後期基本計画の趣旨・役割

復興・創生計画と総合戦略の取組みは、まちづくり全体を考える上で欠かすことのできないものであるため、後期基本計画に考え方や要素、取組み等を盛り込み、一体化しながら推進していきます。

(2) P2～3 基礎的指標(人口の将来展望)の見直し

2020年に実施した国勢調査の実績値を反映させ、より実態に近い人口推計としました。

【推計条件】

(移動率)

2020年に実施した国勢調査の数値と2015年国勢調査の数値との比較(コーホート変化率)に生存率を反映させた5歳区分別の準移動率により推計しています。

なお、2020年以降についても、一定として推計しています。

(合計特殊出生率)

2020年の数値(1.33)にて推計しています。

(3) P3～4 各種グラフを更新しました。

(4) P6 人口の将来展望について、2028年に28,961人と推計されるため、30,000人以上の維持を目指すこととしています。また、30,000人以上の維持を目指すために、推進する取組みを記載しています。

(5) P7 重点プロジェクトとして「第3期本宮市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を位置づけします。

別紙参照 「総合計画」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の一体化について

(6) P9 総合戦略の基本的視点は、「第2期本宮市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の内容を継承しつつ、(3)に脱炭素化に関する内容、(4)にデジタル技術を活用した地域づくりの内容を盛り込んでいます。

(7) P10 総合戦略の基本目標は、「第2期本宮市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の内容を継承しつつ、横断的目標を設定しました。また、基本目標について、説明文と KGI を設定することとしました。

(8) P16 財政の見通しについて、「本宮市財政運営計画」の内容を反映しました。